

第 2 回 臨 時 町 議 会

平成 1 9 年

上砂川町議会第 2 回臨時会会議録（第 1 日）

3月30日（金曜日）午前10時00分 開会
午前10時17分 閉会

○議事日程 第1号

- 第 1 会議録署名議員指名について
- 第 2 会期決定について
3月30日 1日間
- 第 3 議案第31号 平成18年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）
- 第 4 議案第32号 平成18年度上砂川町保養施設事業特別会計補正予算（第3号）

○会議録署名議員

5番 川 上 三 男
6番 小 林 繁

開会の宣告

○議長（貝沼宏幸） ただいまの出席議員は10名であります。

理事者側につきましても、全員出席しております。

定足数に達しておりますので、平成19年第2回上砂川町議会臨時会は成立いたしましたので、開会いたします。

（開会 午前10時00分）

開議の宣告

○議長（貝沼宏幸） 直ちに本日の会議を開きます。

会議録署名議員指名について

○議長（貝沼宏幸） 日程第1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第117条の規定によって、5番、川上議員、6番、小林議員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

会期決定について

○議長（貝沼宏幸） 日程第2、会期決定について議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日にしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） 異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日に決定いたしました。

議案第31号

○議長（貝沼宏幸） 日程第3、議案第31号平成18年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（加賀谷政清） ただいま上程されました議案第31号 平成18年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）について、提案理由を申し述べますので、ご審議くださるようお願いをいたします。

本文をご参照願いたいと思います。

平成18年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ380万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億439万円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成19年3月30日提出

北海道上砂川町長 加賀谷 政 清

以下、内容の説明は助役からいたしますので、よろしく願いをいたします。

以上です。

○議長（貝沼宏幸） 以上で提案理由の説明を終わります。

引き続き内容の説明を求めます。助役。

○助役（貝田喜雄） それでは、ご指示によりまして議案第31号について内容の説明をいたします。

このたびの補正予算は、去る3月28日午前5時35分ごろ発生いたしましたパンケの湯男子浴室天井の一部剥離損壊にかかわります緊急対策用修繕料として一般会計より保養施設事業特別会計への繰出金を追加するものでございます。

予算説明に入ります前に、パンケの湯浴場の現状と事故発生の状況及びその対応等について説明させていただきます。上砂川岳温泉パンケの湯につきましては、平成9年9月のリニューアルオープン以来10年近くが経過したことによりここ数年多くの修繕が発生し、年間1,000万円を超える修繕費を予算計上し、その都度対応しているものでございますが、去る3月28日に宿直警備員から午前5時35分ごろ男子大浴場の天井の一部が落下したとの報告を受け、直ちに現場へ向かひまして被害状況を確認したところ、浴室内出入口口付近の天井、おおむね3平米ぐらいでございますが、腐食によりまして剥離し、落下していたところでございます。しかしながら、幸いにして浴場利用時間外でありましたので、けが人の発生もなく大事には至らなかったものであります。大浴場の天井につきましては、経年劣化により昨年度と本年度の2カ年にわたり部分的補修をしてきたところでありますが、天井は耐水ベニヤとバス

リーブの二重張り仕様となっており、下地である耐水ベニヤが水を含んで腐食し、表面材のバスリーブを支え切れなくなったことが落下原因と考えられるものであります。天井全面でこのたびの落下箇所以外にも表面材が膨張している箇所があり、6月の定期点検時にあわせて改修する予定といたしまして3月定例議会におきまして関係予算の議決をいただきましたが、利用者の安全面を考慮し、緊急に男女大浴場の天井の全面張りかえが必要であると判断したものであり、緊急突発的事態に加え施設売却にかかわる所有権移転前の事故であることから、町の責任において改修するものとして、当日より休館し、事前着工をさせていただきますので、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

なお、工法につきましては、耐用年数や安全面を考慮して従来の二重張り工法からアルミ製による直張り工法により施工するということとしてございます。修繕にかかる工事期間は、おおむね1週間程度と見込まれますことから、町民や利用者の皆様に大変ご迷惑をおかけすることになりますが、この間に例年6月に4日程度休館し、実施しております定期点検につきましてもあわせて実施することとしたところでございます。住民周知につきましては、町民の皆さんに混乱が生じないよう広報車による全町啓発、バス停留所や公共施設に休館のチラシを張り出すなどの対応をしておひ、また休館することがわからずに温泉に来られる方々に対しましてはフロントにて事情を説明し、ご理解をいただひているところでございます。また、連泊されている方につきましては、浴室つきの部屋を提供するなどの対応をしておひ、既に予約が入っております日帰り宴会や宿泊される方につきましては電話連絡等によりまして事情を懇切丁寧に説明し、利用についてお願いするとともに、新規予約につきましても同様の対応をしておひるものでございます。

なお、リニューアルオープンに向け、開設日時

が決まりましたならば、改めて住民周知とPRに努めるとともに、改修後につきましては振興公社の直接運営となりますので、町といたしましてもサービス拡充に努めるよう指導助言してまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

それでは、予算書2ページをごらんいただきたいと思います。第1表、歳入歳出予算補正、1、歳入、9款地方交付税380万円の追加で、15億7,410万8,000円となります。

1項地方交付税、同額であります。

歳入合計が380万円の追加で、62億439万円となります。

2、歳出、7款商工費380万円の追加で、16億2,830万2,000円となります。

1項商工費、同額であります。

歳出合計が380万円の追加で、62億439万円となります。

事項別明細書3ページ、歳出でございます。3、歳出、商工費、商工費、3目観光費380万円の追加で、4億4,165万3,000円となります。28節繰出金380万円は、保養施設事業会計繰出金で、パンケの湯浴場の天井張りかえ等、特別会計補正予算にてそれらについての内容を説明させていただきます。

歳入へまいります。2、歳入、地方交付税、地方交付税、1目地方交付税380万円の追加で、15億7,410万8,000円となります。普通交付税につきまして国の予算枠上保留されておりました調整額が交付決定となりましたので、計上するものでございます。

以上でございます。

○議長（貝沼宏幸） 以上で提案理由並びに内容の説明が終了いたしましたので、これより順次、質疑、討論、採決を行ってまいります。

本件に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） 討論なしと認めます。

これより議案第31号について採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） 異議なしと認めます。

したがって、議案第31号 平成18年度上砂川町一般会計補正予算（第8号）については、原案のとおり決定いたしました。

議案第32号

○議長（貝沼宏幸） 日程第4、議案第32号 平成18年度上砂川町保養施設事業特別会計補正予算（第3号）について議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（加賀谷政清） ただいま上程されました議案第32号 平成18年度上砂川町保養施設事業特別会計補正予算（第3号）について、提案理由を申し述べますので、ご審議くださるようお願いいたします。

本文をご参照ください。

平成18年度上砂川町保養施設事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ380万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億2,392万5,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成19年3月30日提出

北海道上砂川町長 加賀谷 政 清

以下、内容の説明につきましては助役からいたしますので、よろしくお願いをいたします。

以上です。

○議長（貝沼宏幸） 以上で提案理由の説明を終わります。

引き続き内容の説明を求めます。助役。

○助役（貝田喜雄） それでは、ご指示によりまして議案第32号について内容の説明をいたします。

このたびの補正予算の内容につきましては、議案第31号で説明いたしましたとおり、パンケの湯浴場天井張りかえ等の修繕対応といたしまして3月定例議会で議決いただきました委託料並びに振興公社助成金につきまして精査をし、修繕料へ組みかえるものでございます。

2ページでございます。第1表、歳入歳出予算補正、1、歳入、2款繰入金380万円の追加で、5,617万1,000円となります。

1項他会計繰入金、同額であります。

歳入合計が380万円の追加で、1億2,392万5,000円となります。

2、歳出、1款保養施設費380万円の追加で、1億2,382万5,000円となります。

1項保養施設費、同額であります。

歳出合計が380万円の追加で、1億2,392万5,000円となります。

事項別明細書3ページ、歳出であります。3、歳出、保養施設費、保養施設費、3目保養施設事業費380万円の追加で、1億2,382万5,000円となります。11節需用費970万円の追加は、男女浴室天井全面張りかえ、ダクト取りかえ、電気照明設備改修のほか、脱衣室に喫煙コーナーを設置する等の修繕料の計上でございます。13節委託料190万円の減額で、3月定例議会で議決いただきました振興公社業務委託料800万円のうち、このたびの事故に伴う休館による減収分の精査をし、天井張りかえ用として190万円について修繕料へ組みかえるものであります。

19節負担金補助及交付金400万円の減額で、これにつきましても3月定例議会で議決いただきました振興公社助成金1,602万1,000円のうち、不動産取得税につきまして概算で530万円を計上しておりましたが、その後空知支庁との協議によりまして150万円程度まで減免可能となりましたので、これらについて修繕料へ組みかえるものであります。

歳入へまいります。2、歳入、繰入金、他会計繰入金、1目他会計繰入金380万円の追加で、5,617万1,000円となります。一般会計繰入金により財源充当し、収支の均衡を図るものでございます。

以上でございます。

○議長（貝沼宏幸） 以上で提案理由並びに内容の説明が終了いたしましたので、これより順次、質疑、討論、採決を行ってまいります。

本件に対する質疑を受けます。質疑ございませんか。堀内議員。

○2番（堀内哲夫） お尋ねします。

パンケの湯の天井修理ということですが、今聞きましたら耐水ベニヤが使われていて落ちたということですが、予算的にはいいのですけれども、設計施工というのですか、そういう業者の関係はどのようになるのですか。一切町負担で終わり、ということなのですか。

○議長（貝沼宏幸） 助役。

○助役（貝田喜雄） 今の堀内議員さんのご質問でございますが、業者の責任がないかというような趣旨のご質問ではないかと思うところでございますが、開設以来10年ほどが経過しているというようなことございまして、当時の天井等々の浴室工法につきましてはただいま議案でご説明したとおりでございまして、確かに防水ベニヤを下地に使いました工法をしたということでございますが、当時は近隣の温泉等々でもこのような工法が多く用いられたというような事情もございまして、年数が経過しているというようなこともござ

いまして、このたびにつきましては町の責任において全面改修をしていきたいというふうに考えているところでございます。

○議長（貝沼宏幸） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） ないようですので、打ち切ります。

これより討論を行います。討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） 討論なしと認めます。

これより議案第32号について採決をいたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（貝沼宏幸） 異議なしと認めます。

したがって、議案第32号 平成18年度上砂川町保養施設事業特別会計補正予算（第3号）については、原案のとおり決定いたしました。

閉会の宣告

○議長（貝沼宏幸） 以上で本臨時会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

したがって、平成19年第2回上砂川町議会臨時会を閉会いたします。どうもご苦労さまでございました。

（閉会 午前10時17分）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 貝 沼 宏 幸

署 名 議 員 川 上 三 男

署 名 議 員 小 林 繁

出席議員

議席 番号	氏 名	2 臨
		3.30
1	貝 沼 宏 幸	
2	堀 内 哲 夫	
3	高 橋 成 和	
4	大 内 兆 春	
5	川 上 三 男	
6	小 林 繁	
7	横 溝 一 成	
8	柳 川 暉 雄	
9	森 国 三	
10	椿 原 満 春	

説明のため出席した者

役 職 名	氏 名	2 臨
		3.30
町 長	加賀谷 政 清	
助 役	貝 田 喜 雄	
教 育 長	樫 満 雄	
教育委員長	滝 田 潤 一	
監 査 委 員	道 藤 秋 夫	
議会事務局長	伊 藤 伸 一	
総務財政課長	永 井 孝 一	
企画産業課長	林 智 明	
福祉保健課長	貝 田 喜 雄	
福祉保健課主幹	高 橋 良	
町民生活課長	山 本 丈 夫	
建設水道課長	高 木 則 和	
出 納 室 長	勝 又 寛	
消 防 長	川 下 清	
教 育 次 長	小 林 均	
町民保養施設長	前 田 厚	
老人保健施設長 町立診療所事務長 特別養護老人ホム施設長	是 洞 春 輝	

事務局職員出席者

職 名	氏 名	2 臨
		3.30
事 務 局 長	伊 藤 伸 一	
書 記	高 橋 真 利 子	